

国労

蘇我運輸区分会ニュース

第3回執行委員会③

2月9日（水）13時～コミュニ大広間



社員代表選挙に向けて

投票期間は、土日を除く15日～22日まで。最終日は15時締め切り以降の開票となります。

分会では昨年同様、東労組の平貴士さんを応援し、ひとり5人の声かけを決めましたので、ご協力よろしくお願います。

また、この他にも選挙

に関して不審な点を見つけたら、その都度声に出すなり、連絡し合うこととしました。

選挙対策交流から

今月5日に東労組三役との交流を行ないました。双方4名づつの参加で、当初は他の問題点なども話し合う予定でしたが、選挙のみの議題で終わりました。

毎年驚かされるのが、かなりの組織力で彼らが活動していることでもあります。こういった運動を職場内でアピールし、組織拡大につなげてほしいと思いました。

また、私たちでは到底辿り着けない情報も盛

り沢山で、色々参考になりました。

職場内で残念なこと

何といっても、まだまだ社員代表やら選挙やら、はたまた自分たちの労働条件に至るまで、無関心の人が多いということとあります。何を何処から説明したらいいやら・頭が痛い・という声が多数ありました。

全員有効投票でー！

そういった周知も少しづつ進めながら、投票には一人の棄権もなく、無効票もゼロを目指し、全員が興味を持てる選挙にしていこうと確認し合いました。

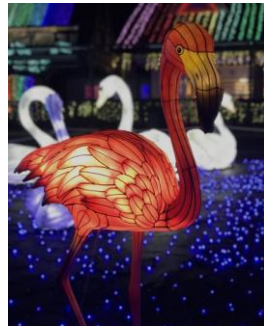
他労組の一般組合員からも「大事な選挙なのに、単なる人気投票のような感覚の人が多過ぎる」といった声も聞いています。

ダイヤ改後の問題点、いろいろ

乗務員勤務制度の見直しにより、車掌の細々とした労働時間（労働賃金）が減らされ、運転士の仕事が増えることとなりました。

すり減らしている運転士に、出区時の車掌の仕事を押し付けることも、色々な面で心配であります。

特急関係の指定席の拡大、月間定期や回数券の廃止は、ダイヤ改の2ヶ月も前から既に苦情が始まっており、車掌はその対応で仕事にならなといった声が続出しています。会社は責任を持って利用者が納得出来るような対応（社内での対応やチラシでの周知等）を行なうべきです。



労働組合に入って、自分たちの生活を改善しよう！

☆ PC やスマホなど不慣れな利用者のために「駅ねっと講習会」なども必要ではないでしょうか。